学校だより　YAMADA　新潟市立山田小学校　令和元年 5 月 10 日
やまだ
406 名(5.7 現在)
TEL.025-377-2114
Email: e717yamada-yakifuna@city-niigata.ed.jp　http://www.yamada-es.city-niigata.ed.jp/

「人間としての基礎」

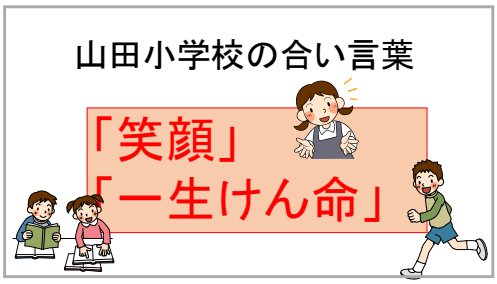
校長　金塚 一明

先日、ある会社の役員の方と話す機会がありました。その方は私が教師だと知って、「教育」について次のように熱く話してくれました。

> １年の１／３は県外へ、１／３は海外で仕事をしてる。海外では英語で相手と話しているよ。下手な英語でもどうにかなるもんだ。日本でも英語教育に力を入れるらしいね。プログラミング教育とやらも始まると聞いたが、そんなにいろいろ手を出して、先生も子どもたちも大丈夫かい？
> 海外の人は自国の文化や歴史をよく学んでいる。英語がしゃべれても、中身のある話ができなければ尊敬されないどころか馬鹿にされてしまう。人と人がつきあい、信頼関係を作っていくには、上辺の知識ではなく、人としての根本が大事なんだ。
> 小学校段階では、あちらこちらに手を出すんじゃなくて、学問の基礎や人間としての基礎を教えてほしいと思う。
> ふるさとを愛し、人に優しくでき、正しい日本語を話せる人間は一流だ。

頷けることがたくさんありました。「学問の基礎」と「人間としての基礎」を教えることが、一流の人間を育てることにつながると理解しました。

山田小学校は、今年度も子どもたちの「笑顔」と「一生懸命」がいっぱいの学校を目指しています。



「笑顔」で人とコミュニケーションを図り、より良い関係を築ける子どもを育てたいと思います。
「一生懸命」に物事に取り組める子ども、それを心地よいと思う子どもを育てたいと思います。
このことが「人間としての基礎」を教えることだという覚悟と自負を持って、子どもたちに向き合いたいと思います。私たち教職員も「笑顔」と「一生懸命」を合い言葉にして…。
この目標を達成するための今年度の具体的な取組について、「山田小学校教育ビジョン」にまとめましたので、ご覧ください（ホームページにもアップしています）。ご協力をお願いいたします。

さて、山田小学校の校歌の４番、つまり校歌をしめくくる歌詞に、現在、山田小学校が目指している姿、そして「人間としての基礎」につながる姿がすでにありました。

> **成すべき事は懸命に　力の限り打ち込んで**
> **光も外へ出るほどに　いざ果たそうよ　我がつとめ**

半世紀以上も前から、何百人何千人もの子どもたちが歌ってきました。そして、今も歌っています。